

自治会に加入しましょう！

いざというとき、困ったとき、頼りになる方が身近にいますか？

◆日本は「地震大国」です

震災は、いつ、どこで、起こるか誰にもわかりません。

過去の震災において、災害に遭われた人のうち、専門家の救助に助けられたのはわずか2%。残りの98%は、家族や隣人などの地域の人々によって救助されたという報告があります。

◆「自治会」の役割(防災3つの柱「自助」「公助」「共助」)

防災の柱となるものは「自助」「公助」「共助」の3つといわれています。自らを助ける「自助」。行政対応の「公助」。そして地域で助け合う「共助」があり、この「共助」の一角を担うのが、自治会です。

東日本大震災など、過去の震災において、自治会の力が大きく発揮され、安心して暮らすための助け合いの組織であることが再認識されています。安心・安堵には地域のつながりが大切です。

新潟県中越地震の震災当時、町内の防災会長をされていた方が、防災について、次のように提言されています。

「災害時は、地域町内のあらゆる団体、組織を活用して、減災に向けて相互協力をする組織づくりが必要。大規模な災害発生時、行政や消防はすぐには来てくれない。自助・共助のできる体制づくりを今から取り掛かってほしい。」

(出典：新潟県中越大震災から学ぶ「おぢやのそなえ」
おぢや震災ミュージアムそなえ館)



◆今こそ地域の団結力を！

自治会活動は会員である地域の方々の日々の活動によって支えられています。いざという日のためにも、今こそ地域の団結力が求められています。ぜひご加入をお願いします。

自治会ではおもに次のような活動をしています。

1. 災害に強いまちづくり
自主防災組織の結成、防災訓練など
2. 安心して暮らせるまちづくり
子ども・高齢者の見守り、防犯灯の設置要望、防犯パトロール、交通事故防止活動など
3. 快適なまちづくり
地域内の道路・公園の清掃、ごみ集積所の維持管理など
4. ふれあいのまちづくり
運動会や夏祭りなどの住民同士の親睦・交流を図るためのイベントの開催など
5. 情報の提供
広報誌や町からの連絡文書の配布・回覧など

【自治会に加入するには】

- ・自治会に入りたい → お住まいの地域の自治会長へご連絡ください。
- ・自治会長がわからない → 町総務課へお問い合わせください。